

適合証明（フラット35）業務検査手数料表

令和 8年10月改定（単位：円 税込）

■新築住宅（一戸建て）

①確認検査申請と同時申請

区分		設計検査	中間現場検査	竣工現場検査	竣工済特例
一般基準利用		14,300	15,400	16,500	33,000
優良基準利用	※1 耐震性	30,800	16,500	18,700	
	※2 省エネルギー性	27,500	16,500	19,800	48,400
	バリアフリー性	30,800	16,500	18,700	42,900
	耐久性・可変性	16,500	16,500	18,700	36,300

注意)

- ・各現場検査において、建築基準法上の検査と同時に行えない場合は、②の区分となります。
 - ・中間現場検査において、他社にて設計検査合格物件は、②の区分となります。
 - ・竣工現場検査において、他社にて設計検査又は中間現場検査合格物件は、②の区分となります。
 - ・優良住宅支援制度利用の設計検査料は区分毎に必要です。2項目以降の設計検査料は14,300円割引いたします。
 - ・設計検査終了後に優良住宅支援制度利用を変更される場合、変更後の区分の設計検査料は14,300円割引いたします。
- ※1：優良基準利用の耐震性利用の設計検査手数料は、確認申請時構造審査ありの場合の申請料は16,500円とします。
：確認申請時構造審査なしの場合スパン表のみで申請の場合は14,300円割引いたします。
- ※2：弊社BELS評価書を利用してフラット35（ZEH）の設計検査を申請する場合の申請料は14,300円とします。
他社BELS評価書を利用してフラット35（ZEH）の設計検査を申請する場合の申請料は16,500円とします。
BELS評価書を利用せずフラット35（ZEH）の設計検査を申請する場合の申請料は47,300円とします。

②確認検査申請が他機関又はフラット35のみ申請

区分		設計検査	中間現場検査	竣工現場検査	竣工済特例
一般基準利用		22,000	22,000	24,200	55,000
優良基準利用	耐震性	60,500	23,100	25,300	
	※3 省エネルギー性	35,200	23,100	27,500	69,300
	バリアフリー性	38,500	23,100	25,300	62,700
	耐久性・可変性	23,100	23,100	25,300	58,300

注意)

- ・各現場検査において、当社が規定するA地域・B地域以上の物件は、別途出張手数料が必要です。
 - ・中間現場検査において、当社にて設計検査合格物件かつ建築基準法上の中間検査と同時に行えるものは、①の区分となります。
 - ・竣工現場検査において、当社にて中間現場検査合格物件かつ建築基準法上の完了検査と同時に行えるものは、①の区分となります。
 - ・優良住宅支援制度利用の設計検査料は区分毎に必要です。2項目以降の設計検査料は22,000円割引いたします。
 - ・設計検査終了後に優良住宅支援制度利用を変更される場合、変更後の区分の設計検査料は22,000円割引いたします。
- ※3：弊社BELS評価書を利用してフラット35（ZEH）の設計検査を申請する場合の申請料は22,000円とします。
他社BELS評価書を利用してフラット35（ZEH）の設計検査を申請する場合の申請料は27,500円とします。
BELS評価書を利用せずフラット35（ZEH）の設計検査を申請する場合の申請料は55,000円とします。